

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年8月13日(2015.8.13)

【公開番号】特開2014-204(P2014-204A)

【公開日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2012-136969(P2012-136969)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月17日(2015.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の契機により、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させるか否かの当否抽選を行う抽選手段と、

変動表示を行った後、前記当否抽選の抽選結果に基づく所定態様で停止表示を行う抽選結果表示手段と、

前記当否抽選により当選結果が得られた場合に、前記特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機であって、

前記特別遊技状態の終了後の遊技モードとして、少なくとも通常モードよりも遊技者に有利な複数の特定モードのうちのいずれかを、前記特別遊技状態の種別に応じて所定期間付与可能な特定モード付与手段と、

前記抽選結果表示手段の変動表示に合せて、前記当否抽選の抽選結果に基づく表示演出を行う演出表示手段と、

前記抽選結果表示手段における変動表示の実行回数を特定可能な変動回数特定手段と、前記演出表示手段にて行う演出態様を決定する演出態様決定手段とを備え、

前記演出態様決定手段は、

前記演出態様の決定に用いられる演出決定カウンタと、

前記抽選手段による抽選結果と、前記所定の契機に起因して取得される前記演出決定カウンタの値とに基づき、複数の演出態様から一つの演出態様を決定するための演出態様決定テーブルを複数記憶した演出態様決定テーブル記憶手段とを備え、

前記演出態様決定テーブル記憶手段に記憶された複数の演出態様決定テーブルの中からいずれかの演出態様決定テーブルを参照して一つの演出態様を決定するものであり、

前記複数の特定モードのうちのいずれが付与されている場合であっても、少なくとも所定条件が成立した場合においては、同一の演出態様決定テーブルを参照して演出態様を決定することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記複数の特定モードは、それぞれ前記特別遊技状態の終了から、前記抽選結果表示手段における変動表示の実行回数が規定変動回数に達した場合に終了する終了期限付きの遊技モードであることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記遊技機は、パチンコ機であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。